

# ドキシル+カルボプラチン療法

【婦人科】32【卵巣癌】

(第 コース目)

\*網かけ部分は必須記入事項

診療科:	病棟:
医師名:	印

身長:	cm	体重:	kg
体表面積:	m <sup>2</sup>	Cr:	mg/dL

■レジメン 下記が1コースの投与スケジュール : 4週ごとを1コースとする

Day	1	8	15	22	~28
施行日	/	/	/	/	
ドキシル	↓	休薬	休薬	休薬	
カルボプラチン	↓	休薬	休薬	休薬	

■投与順序 ※マークは同タイミング投与薬あり

滴下順		
①		アロカリス注235mg 1V デキサート注1.65mg 2A グラニセトンバッグ 100mL 30分
②		5%ブドウ糖液 100mL 30分
③		●ドキシル【 】mg 5%ブドウ糖液 250mL 1時間
④		5%ブドウ糖液 100mL 30分
⑤		●カルボプラチン【 】mg 5%ブドウ糖液 250mL 1時間
⑥		生食 50mL 10分フラッシュ

■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準投与量	
ドキシル	30mg/m <sup>2</sup>	mg/Body
カルボプラチン	AUC=5	mg/Body

■注意・確認事項

- 投与中に手首・足首の局所冷却をすること。
- 点滴セットはインラインフィルターを使用しないこと。
- インフュージョンリアクションの発現の危険性を最小限にするため、投与速度は1mg/分を超えないこと。  
また、投与中は患者状態を十分観察すること。
- ドキシルピシン塩酸塩の総投与量が500mg/m<sup>2</sup>を超えると急性左心室不全が生じる可能性があるため注意すること。

入力 薬剤師	看護師	看護師